

添付資料の概要について

1 犯罪情勢及び交通事故情勢について

(1) 県内の犯罪情勢について（資料 2）

近年、刑法犯認知件数は増加傾向にあり、令和 6 年は前年と比較して 349 件増加している。また、誘拐や性犯罪等の重大犯罪に発展するおそれのある子供や女性への声かけ等に係る不審者情報の受理件数は、令和 6 年末時点で 262 件となっており、前年と比較して 60 件も増加している。

特殊詐欺被害は、令和 6 年末時点で**認知件数 54 件、被害額約 2 億 3,065 万円**となり、前年比で認知件数は 20 件、被害額は約 1 億 6,484 万円（約 3.5 倍）も増加している。また、被害が急拡大している SNS 型投資・ロマンス詐欺は、令和 6 年末時点で、SNS 型投資詐欺の被害は**認知件数が 28 件、被害額は約 4 億 4,589 万円**となり、SNS 型ロマンス詐欺の被害は**認知件数が 28 件、被害額は約 2 億 1,029 万円**に上っており、防犯対策を強化する必要がある。

(2) 県内の交通事故情勢について（資料 3）

令和 6 年の交通事故**死者数は 21 名**で、統計が残る昭和 27 年以降で最小だった令和 5 年の死者数からさらに 2 名減少したが、死者に占める高齢者の比率は 7 割を超え、過去 5 年間無かった子ども（中学生以下）の死亡事故が 1 件発生しており、交通事故防止対策を継続することが必要である。

2 総会資料概要について

(1) 安全安心まちづくり功労団体等表彰、犯罪のない安全安心まちづくりポスター入選作品の表彰について（資料 4 P2～9）

審査の結果、功労団体等表彰は、6 件（団体 4、個人 2）を選定した。

ポスター入選作品は、小学生の部及び中学・高校生の部から最優秀賞・優秀賞を各 1 点選定し、佳作として小学生の部から 2 点、中学・高校生の部から 6 点を選定した。受賞者を推進会議において披露し、表彰する予定である。

(2) 令和 6 年度 of 取組実績について

資料 4 P10～14 のとおり。

(3) 令和 7 年度の重点テーマについて（資料 4 P15）

子どもが被害者となる事件・事故、声かけ等の事案、高齢者が犠牲となる交通事故が後を絶たず、SNS 型投資・ロマンス詐欺の被害が拡大していることから、地域住民や防犯活動団体、行政などの関係団体が一層連携して子どもや高齢者等を見守り、安全安心を推進する必要がある。また、無施錠での乗り物盗や住宅対象の侵入窃盗が増加しており、身近で簡単にできる防犯対策の「鍵かけ」を推進する必要があることから、令和 7 年度の重点テーマを「地域で子どもや高齢者などを事故や事件から守ろう」、「特殊詐欺や SNS 型投資・ロマンス詐欺の被害を防ごう」、「鍵かけ運動を進めよう」とする。

(4) 令和 7 年度の事業計画について（資料 4 P16）

令和 6 年の取組で効果が高かったインターネットや SNS 広告を用い、幅広い世代に向けて安全安心まちづくりに関する広報等を行う。

(5) 高知県安全安心まちづくり推進会議の新規構成員について（資料 4 P21）

本年度は、新たに「一般社団法人生命保険協会 高知県協会」及び「電化工事株式会社」が入会しており、総会当日に紹介する予定である。